

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム垂井だいわ福寿の杜

目標達成計画

作成日: 平成29年 1月12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(5)	身体拘束の解決・考え方について、4点柵にしない変わりのものを検討する等、全職員で話し合う。	必要最低限で使用する。	立位が困難な方、起立が不安定方についてベッドからの寝起きに支障を来す恐れのない短めの柵を頭部側・足部側の2か所に設置する場合は、現状では、ケアプランに明記して実践しているが、毎月開催している利用者様のケア会議においても、今後、継続して使用が必要であるか否か検討を行う。	6ヶ月
2	(3)	記録の提案欄に「意見なし」にならないように、ささいなことでも記録に残し運営に反映する。	出席者一人一人に意見求めささいなことでも記録に残す。	出席している職員より意見を頂けるように努力する。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。